



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月15日

上場会社名 株式会社はるやまホールディングス  
コード番号 7416 URL <http://www.haruyama.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 宏明

問合せ先責任者 (役職名) CFO (氏名) 西山 剛生

TEL 086-226-7101

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日

2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	35,915	2.6	927	25.3	1,256	12.4	405	64.2
2023年3月期	36,892	0.6	739		1,117		247	

(注) 包括利益 2024年3月期 445百万円 (68.5%) 2023年3月期 264百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	24.80		1.7	2.6	2.6
2023年3月期	15.10		1.0	2.2	2.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	47,290	23,944	50.6	1,463.87
2023年3月期	48,598	23,752	48.9	1,452.12

(参考) 自己資本 2024年3月期 23,944百万円 2023年3月期 23,752百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,277	537	2,604	13,826
2023年3月期	4,165	468	1,438	14,616

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		15.50	15.50	253	102.6	1.1
2024年3月期		0.00		15.50	15.50	253	62.5	1.1
2025年3月期(予想)		0.00		15.50	15.50		84.5	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	0.2	500	46.1	800	36.3	300	26.0	18.34

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	16,485,078 株	2023年3月期	16,485,078 株
期末自己株式数	2024年3月期	128,324 株	2023年3月期	128,204 株
期中平均株式数	2024年3月期	16,356,820 株	2023年3月期	16,356,885 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) キャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12
4. その他 .....	13
役員の異動 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後、人流の回復により経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調で推移した一方で、為替変動や欧米を中心とする金融引き締めによる景気への影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続きました。衣料品小売業界におきましては、物価上昇による節約志向に加え、冬物商戦では暖冬の影響を受け、依然として厳しい経営環境のまま推移しました。

コロナ禍を経て、テレワークの浸透やビジネスウェアのカジュアル化により消費者のニーズは多様化しています。このような環境の下、既存のビジネスウェア部門では新たに「科学で、着るを変えていく。」をコンセプトにテクノロジーブランディングを始動しました。この取り組みとして、機能性・着心地の良さ等の商品の付加価値をアピールすることに注力し、割引プランや販売価格の見直しを行った結果、お客様の買い上げ単価は堅調に推移しました。また、継続して取り組んできた「健康」をキーワードとして、鍛えないジム「HAL ストレッチ西長瀬店」を岡山県内にオープンするなど既存のビジネスウェア部門だけではなく、お客様のライフスタイルに寄り添うサービス提供にも取り組んでまいりました。

これらに加えて、2022年3月期より不採算店の退店やデジタル広告への移行によって、賃借料や広告宣伝費等の削減に努めた結果、販売費及び一般管理費は205億6千2百万円（前年同期比3.3%減）の結果となり、販管費率は前年同期に比べ0.4%低減いたしました。

店舗数に関しましては、グループ全体で6店舗新規出店及び10店舗閉店（うち3店舗移転）した結果、当連結会計年度末の総店舗数は374店舗となりました。

なお、当社グループは衣料品販売事業以外に広告代理業等を営んでおりますが、重要性が乏しいため記載を省略しております。

これらの結果、当連結会計年度におきましては、売上高359億1千5百万円（前年同期比2.6%減）となりました。売上総利益は前年同期に比べ5億1千3百万円減少しましたが、販売費及び一般管理費を7億1百万円削減したことにより、営業利益9億2千7百万円（前年同期比25.3%増）、経常利益12億5千6百万円（前年同期比12.4%増）の結果となりました。主にソフトウェア資産等の除却による固定資産除売却損の計上が5億8百万円あったことなど特別損失の計上が7億9百万円ありましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は4億5百万円（前年同期比64.2%増）の結果となり、二期連続増益を達成いたしました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産につきましては、主に未収入金が2億4千9百万円増加した一方で、現金及び預金が7億8千9百万円減少したこと、商品が2億6千6百万円減少したこと等により、流動資産が7億2千7百万円減少いたしました。加えて固定資産は5億7千9百万円減少し、その結果、総資産は前連結会計年度末に比べて13億7百万円減少し、472億9千万円となりました。

負債につきましては、主に返済により借入金が20億5百万円減少したことにより、前連結会計年度末に比べて14億9千9百万円減少し、233億4千6百万円となりました。純資産につきましては、2億5千3百万円の期末配当を実施しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益が4億5百万円あったことなどにより、利益剰余金が増加し、239億4千4百万円となりました。

(3) キャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ7億8千9百万円減少し、138億2千6百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は12億7千7百万円（前年同期比69.3%減）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益を5億4千7百万円計上したこと、減価償却費の計上が5億1千1百万円あったこと、固定資産除売却損益の計上が4億6千7百万円あったこと、棚卸資産の減少額が2億5千万円あった一方で、売上債権の増加額が2億8千1百万円あったこと、仕入債務の減少額が2億3千3百万円あったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は5億3千7百万円（前年同期は4億6千8百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が4億2千1百万円あったこと、無形固定資産の取得による支出が2億8千4百万円あった一方で、有形固定資産の売却による収入が10億5千5百万円あったこと、差入保証金の回収による収入が2億5千3百万円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は26億4百万円（前年同期は14億3千8百万円の支出）となりました。これは主に長期借入れによる収入が16億円あった一方で、長期借入金の返済による支出が35億9千7百万円あったことに加え、セールアンド割賦バック取引による支出が3億5千1百万円あったこと、配当金の支払額が2億5千2百万円あったことなどによるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率（%）	45.9	48.9	50.6
時価ベースの自己資本比率（%）	17.0	16.1	21.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	△7.71	3.03	8.03
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	△50.5	107.0	35.7

（注）自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。
4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利息支払額については、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、原材料及びエネルギー価格の上昇、労働力不足や人件費の高騰が懸念され、依然として不透明な状況が予想されますが、景気の回復は緩やかに進むと思われれます。

ビジネスシーンにおいても服装のカジュアル化と少子高齢化によりアパレル市場の緩やかな縮小が継続する一方、ワークライフスタイルの変化で、ビジネスカジュアル領域やより機能的でおしゃれな要素を持つワークウェアの需要が見直されると考えております。

経営ビジョンである「地域に必要とされる店に」なるために商品・サービスの品質向上や、店舗の看板や外観などへの設備投資・システムの刷新・お客様の利便性を追求した実店舗とECの融合に向けた積極投資などにより、経営基盤の整備と強化に努めてまいります。

具体的な次期の業績数値につきましては、売上高360億円（前年同期比0.2%増）、営業利益5億円（前年同期比46.1%減）、経常利益8億円（前年同期比36.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益3億円（前年同期比26.0%減）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成いたしますが、国際会計基準(IFRS)の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,616,577	13,826,600
受取手形及び売掛金	257,294	289,830
商品	9,162,568	8,896,412
貯蔵品	26,680	41,963
未収入金	2,807,623	3,057,262
その他	545,313	576,502
貸倒引当金	△3,307	△3,729
流動資産合計	27,412,749	26,684,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,002,325	27,750,548
減価償却累計額	△26,117,895	△25,929,953
建物及び構築物（純額）	1,884,429	1,820,595
車両運搬具	10,816	10,816
減価償却累計額	△10,816	△10,816
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	3,535,380	3,462,675
減価償却累計額	△3,369,505	△3,331,661
工具、器具及び備品（純額）	165,875	131,013
土地	10,468,029	10,572,257
リース資産	4,657	9,967
減価償却累計額	△4,657	△5,454
リース資産（純額）	—	4,513
建設仮勘定	4,345	6,171
有形固定資産合計	12,522,680	12,534,551
無形固定資産		
その他	1,371,252	1,016,910
無形固定資産合計	1,371,252	1,016,910
投資その他の資産		
投資有価証券	519,805	542,918
長期貸付金	450,630	448,884
繰延税金資産	603,783	670,843
差入保証金	5,581,662	5,320,203
その他	165,422	101,310
貸倒引当金	△29,604	△29,566
投資その他の資産合計	7,291,698	7,054,594
固定資産合計	21,185,630	20,606,056
資産合計	48,598,380	47,290,899

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,004,080	4,771,042
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	3,486,015	3,356,765
リース債務	2,861	3,713
未払金	1,756,188	1,740,634
未払法人税等	152,931	168,651
ポイント引当金	35,312	26,946
契約負債	388,675	375,427
賞与引当金	5,050	53,324
店舗閉鎖損失引当金	2,250	—
資産除去債務	95,416	14,288
その他	1,531,246	2,271,844
流動負債合計	13,060,028	13,382,638
固定負債		
長期借入金	8,141,738	6,265,032
リース債務	4,892	6,143
退職給付に係る負債	1,564,203	1,588,000
資産除去債務	1,575,403	1,590,701
長期預り保証金	455,589	499,819
その他	44,372	14,339
固定負債合計	11,786,199	9,964,037
負債合計	24,846,228	23,346,675
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,991,368	3,991,368
資本剰余金	3,862,125	3,862,125
利益剰余金	16,024,973	16,177,058
自己株式	△138,842	△138,905
株主資本合計	23,739,624	23,891,646
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,646	52,443
繰延ヘッジ損益	△118	134
その他の包括利益累計額合計	12,528	52,577
純資産合計	23,752,152	23,944,223
負債純資産合計	48,598,380	47,290,899



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	36,892,858	35,915,837
売上原価	14,888,929	14,425,768
売上総利益	22,003,929	21,490,068
販売費及び一般管理費	21,264,180	20,562,960
営業利益	739,748	927,107
営業外収益		
受取利息	5,348	5,259
受取配当金	8,468	7,955
店舗閉鎖損失引当金戻入額	101,932	—
受取地代家賃	474,027	527,868
助成金収入	2,875	—
その他	47,486	65,969
営業外収益合計	640,138	607,052
営業外費用		
支払利息	39,165	36,201
賃貸費用	198,987	224,792
その他	23,806	16,428
営業外費用合計	261,960	277,422
経常利益	1,117,927	1,256,738
特別利益		
投資有価証券売却益	38	—
固定資産売却益	23,114	0
受取補償金	200,000	—
特別利益合計	223,153	0
特別損失		
投資有価証券評価損	—	34,067
投資有価証券売却損	43	—
固定資産除売却損	162,225	508,866
減損損失	415,172	129,393
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	2,151
貸倒引当金繰入額	23,034	—
その他	—	35,000
特別損失合計	600,475	709,478
税金等調整前当期純利益	740,604	547,260
法人税、住民税及び事業税	165,437	226,219
法人税等調整額	328,110	△84,576
法人税等合計	493,547	141,643
当期純利益	247,057	405,616
親会社株主に帰属する当期純利益	247,057	405,616

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	247,057	405,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,439	39,796
繰延ヘッジ損益	△1,013	252
その他の包括利益合計	17,425	40,049
包括利益	264,483	445,665
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	264,483	445,665

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,991,368	3,862,125	15,777,916	△138,829	23,492,579
当期変動額					
剰余金の配当					—
親会社株主に帰属する当期純利益			247,057		247,057
自己株式の取得				△13	△13
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	—	247,057	△13	247,044
当期末残高	3,991,368	3,862,125	16,024,973	△138,842	23,739,624

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	△5,792	895	△4,897	23,487,682
当期変動額				
剰余金の配当			—	—
親会社株主に帰属する当期純利益			—	247,057
自己株式の取得			—	△13
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	18,439	△1,013	17,425	17,425
当期変動額合計	18,439	△1,013	17,425	264,469
当期末残高	12,646	△118	12,528	23,752,152

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,991,368	3,862,125	16,024,973	△138,842	23,739,624
当期変動額					
剰余金の配当			△253,531		△253,531
親会社株主に帰属する当期純利益			405,616		405,616
自己株式の取得				△62	△62
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	152,084	△62	152,022
当期末残高	3,991,368	3,862,125	16,177,058	△138,905	23,891,646

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	12,646	△118	12,528	23,752,152
当期変動額				
剰余金の配当			—	△253,531
親会社株主に帰属する当期純利益			—	405,616
自己株式の取得			—	△62
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	39,796	252	40,049	40,049
当期変動額合計	39,796	252	40,049	192,071
当期末残高	52,443	134	52,577	23,944,223

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	740,604	547,260
減価償却費	586,832	511,405
減損損失	415,172	129,393
のれん償却額	76,583	—
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△8,200	△8,365
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△750	48,274
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△25,854	383
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△154,085	△2,250
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15,039	23,796
受取利息及び受取配当金	△13,816	△13,215
支払利息	39,165	36,201
受取補償金	△200,000	—
長期貸付金の家賃相殺額	12,094	24,361
投資有価証券売却損益 (△は益)	4	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	34,067
固定資産除売却損益 (△は益)	68,317	467,375
売上債権の増減額 (△は増加)	1,688,671	△281,131
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,803,454	250,872
仕入債務の増減額 (△は減少)	△780,536	△233,038
その他	△20,477	△14,279
小計	4,242,219	1,521,110
利息及び配当金の受取額	6,713	8,498
利息の支払額	△38,920	△35,736
補償金の受取額	100,000	—
法人税等の支払額	△145,425	△222,496
法人税等の還付額	981	6,038
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,165,567	1,277,415
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	287	—
有形固定資産の取得による支出	△240,836	△421,502
有形固定資産の売却による収入	83,114	1,055,000
無形固定資産の取得による支出	△655,598	△284,355
信託受益権の売却による収入	53,035	36,964
長期貸付けによる支出	△1,820	△1,140
長期貸付金の回収による収入	2,918	3,208
差入保証金の差入による支出	△42,764	△7,289
差入保証金の回収による収入	560,479	253,017
関係会社貸付けによる支出	△15,000	△40,000
その他	△212,745	△56,326
投資活動によるキャッシュ・フロー	△468,928	537,577
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	2,403,960	1,600,000
長期借入金の返済による支出	△3,489,077	△3,597,056
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,861	△3,737
セールアンド割賦バック取引による支出	△349,903	△351,241
自己株式の取得による支出	△13	△62
配当金の支払額	△147	△252,872
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,438,042	△2,604,969
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,258,596	△789,976
現金及び現金同等物の期首残高	12,357,980	14,616,577
現金及び現金同等物の期末残高	14,616,577	13,826,600

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）及び当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

当社グループにおける報告セグメントは衣料品販売事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,452円12銭	1,463円87銭
1株当たり当期純利益	15円10銭	24円80銭

（注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	247,057	405,616
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	247,057	405,616
普通株式の期中平均株式数（株）	16,356,885	16,356,820

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### 役員の変動

(1) 代表取締役の変動

該当事項はありません。

(2) その他の役員の変動

・新任取締役候補

取締役 宮崎 弘司

社外取締役 丸屋 祐太郎

・退任予定取締役

社外取締役 清水 夏子

社外取締役 井上 重光

(3) 予定日

2024年6月27日